

R1年度 長野市障害ふくしネット(協議会)情報

Vol.5

発行日：2019年8月29日

今年度第5号のふくしネット情報です。秋はイベントが盛り沢山ですね。ふくしネットフェスタも内容が固まってきたようで楽しみです。また秋の全体協議会では、課題の共有や映画上映等あります。各部会でも、いろんな企画・協力・検討をしています。通知やチラシをご覧いただき、是非ご参加ください。

<7~8月開催された部会の状況>

部会・ワーキンググループなど	開催報告	次回開催予定
しごと部会	<p>開催日：8月22日(木) ハーモニー桃の郷3Fにて テーマ「はたらく」</p> <p>a.長野市内企業の障害者雇用率のアップ ・第4回 企業懇談会実施の検討・内容の確定 ・集客方法(長野市広報・週刊長野・市民新聞・信濃毎日新聞・広報ながの掲載)</p> <p>b.支援員のスキルアップ ・若手支援員の離職ゼロを目指す ・他事業所の見学・・・10月15日決定 ・新商品開発について</p> <p>c.就労アセスメントの質の向上 ・通所事業所説明会実施内容の検証 ・学習会の内容検討 テーマ「就労系事業所の役割(仮称)」支援員のそもそもの役割を考える</p>	<p>開催予定日 9月19日(木) 15:30~ 場所:ハーモニー桃の郷3F テーマ「はたらく」 サブテーマ「障害者雇用率のアップ」「支援員のスキルアップ」「就労アセスメントの質の向上」</p>
当事者部会	<p>開催日: 夜の部...8月5日(月) 18:30~長野市役所第1庁舎4階141 昼の部...8月20日(火) 13:30~長野市障害者福祉センター</p> <p>○権利擁護 出前講座 ・共生社会の実現~障害者差別解消法の基礎~ <講師:長野市障害者権利擁護サポートセンターバナーデイズ 長野市障害者差別解消サポートセンター 専門員 奥村和枝氏></p> <p>・障害者差別解消法に関わる法律について、障害者への差別、合理的配慮等について学ぶ。 ・日頃感じている障害者差別について感じていることを出し合う</p> <p>○交流会・フェスタについて ○ほっこり土産コーナー</p> <p>※差別解消法について知ることができたことで、当事者として障害者差別について意識的に考えることができるようになったのではないかと。</p>	<p>【昼の部】 開催予定日 9月17日(火) 13:30~ 場所:市障害者福祉センター202 テーマ「ふくしネットフェスタについて」</p> <hr/> <p>【夜の部】 開催予定日 9月9日(月) 18:30~ 場所:市役所第一庁舎4階会議室141 テーマ「ふくしネットフェスタについて」</p>
ケアマネ連絡会	<p>開催日:8月7日・21日・28日(水) ハーモニー桃の郷にて</p> <p>*1週目:療育コーディネーター、発達障がいサポートマネージャー、就業・生活支援センターに参加いただき、地域課題について検討。今後も継続。</p> <p>*地域課題の抽出・検討 *困難事例検討 *ふくしネットについて *相談支援従事者初任者研修(インターバル実習)について *今後の相談支援従事者初任者研修について *相談支援体制について *スキルアップ研修について *指定相談支援事業所連絡会について *長野圏域障がい者総合支援センター連絡会について *精神障害者地域生活支援連絡会の報告</p>	<p>開催予定日 9月4日・11日・18日・25日(水) 10:00~12:00 場所:ハーモニー桃の郷</p>
地域でいこう委員会	<p>開催日:8月22日(木) 長野市保健所にて テーマ「病院アンケートと長野市保健所連絡会について」</p> <p>・病院にご回答いただいたアンケートを基に、気づいた点や聞いてみたいことなど意見を出し合った。 ・長野市保健所連絡会の当日の役割を決めたり、委員会の取り組み報告の内容について最終確認を行った。</p>	<p>開催予定日 9月19日(木) 10:00~12:00 場所:長野市保健所 テーマ「アンケートの集計と長野市保健所連絡会の振り返り」</p>

部会・ワーキンググループなど	開催報告	次回開催予定
運営委員会・ 部会長連絡会 合同会議	<p>開催日:7月23日(火) 長野市役所にて</p> <ul style="list-style-type: none"> 各部会の活動状況を共有 次年度へ繋ぐための執行部体制や、部会への参加方法がどうあればいいか等検討。 <p>執行部体制は次年度に前執行部から2名ほど残ってもらい、他は法人のバランスを取ることで、色んな法人に関わってもらえるよう調整していく形にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題提案の流れ・全体協議会内容を確認(映画上映・長野市の課題の共有) ふくしネットフェスタと障害者週間について 啓発を目的とした一連の企画として実施することを確認。 こども部会の「子ども子育てフェスタ」への関わり 次年度障害者理解・補助事業について、提案内容確認。 <p>「通所事業所ガイドブック」は、部会が担うのが大変なため、今後どんな方法で取り組めるか検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害者基本計画・障害(児)福祉計画策定の取組みについて、市より説明。 今年度は運営委員会に意見を聞きながら骨子案づくり。次年度、具体的に変わったところで、他ふくしネットの方たちにどう関わってもらおうか検討。 視覚・聴覚障害者へのアンケート時の配慮について意見あり。 南部障害者相談支援センターの出来た経過や周知について、質問・意見。 高等部在学中の就労アセスメントのあり方について、検討してほしいと要望あり。 	<p>開催予定日 未定</p>

☆当事者部会「ほっこり話 2019」☆



当事者部会では毎回、障害当事者が体験したほっこりしたお話を共有しています。今年度はそんな話を皆様にも随時お届けしたいとのことで、当事者部会より情報提供です。

【8月5日(月)夜の部】

○ケース1 Hさん(電動車いす)

通りを歩いていたとき、少し混雑していたが、特に問題なく歩いていた。しかし、こちらは何もお願いしていないが、見ず知らずの人が私を見て、道を空けるよう先導してくれ、スムーズに歩けた。

○ケース2 Nさん(発達障害)

先日福島県沖で地震があったときのこと。某テーマパークの職員たちは、揺れを感じた瞬間から「大丈夫ですから、慌てずに」と観光客をスムーズに誘導していたということがネット上で賞賛されていた。

○ケース3 Nさん(車いす)

友人とデパートのエレベータに乗ろうとしていたところ、一緒に乗り込もうとした方たちが私たちのためにドアを押さえてくれたりボタンを押してくれてありがたいと思っていた。ふとエレベータ内の壁を見ると、「お体の不自由なお客様のために同乗の方々はボタンを押す等のお手伝いをお願いします」という張り紙がしてあり、会社の取り組みに感心した。(友人はもうずっと前からその張り紙のことに気づいていたらしい)

○ケース4 Nさん(車いす)

地区の防災訓練に参加。自分の住んでいる地域から避難所の小学校まで避難して体育館内で洪水時の避難やタイムラインの作成など2時間ほど避難対策の勉強させていただいた。地区の住民が200人以上参加していたのだが、障がい当事者は私一人。そのことに気づいたのが訓練が終わって帰宅する途中。それほど訓練の間全く違和感なく地域住民の方々と一緒に避難時の注意事項を考えたり情報交換できたことが、とてもうれしく感じた。

【8月20日(火)昼の部】

○ケース1 Uさん(電動車いす)

ほっこりなのかその逆なのか。判断が難しい話

長野で巨人vsヤクルト戦を観戦しに行った時のこと。障がい者の席は例年バックネット裏にボックス席があり、そこに介助者と一緒に5組ほど観戦できるようになっている。今年行ってみると、10組ほどの障がい者席が用意してあって、6組目からそのボックス席からはみ出した通路上にスペースが確保してあった。自分はその通路上のスペースだったため、通行する人がいて観戦しづらいことがあり、ボックス席の人たちがうらやましかった。

